

## 山岳部 反省点も収穫も沢山あった全道選抜大会。 (9月17日(土) - 19日(月))

全道選抜大会へ2年生部員4名が出場。朝7時に岩見沢駅を出発し、大会受付の2時間前からテント場の枠を作成する作業を実施。きれいな枠が完成し、大会運営に貢献することができた。大会が始まり、幕営審査で出来上がったテントは、実際に泊まるには難のある代物であった。問題点を反省検証する必要があるだろう。計画書やペーパーテストの出来も今後課題を残す結果ではあった。しかし、何より心配された大会全コースを歩き切るという課題は、見事にやり遂げた。男子全参加校14チームのうち4チームが途中離脱する中、最後まで長距離を完歩したのはこれまでの成果と言えるだろう。第8位という成績は、全道はもちろん登山大会自体が初めての参加だったチームの成績としては納得できるものだった。今回の大会で学んだことを、次に継承し活かしていく文化が岩東山岳部に作られていけばより逞しい集団となっていけるだろう。秋深まる大雪山の美しい風景を目に焼き付け、山の楽しさと厳しさを体験した部員たちは、またひと回り成長することができたのだった。



大会参加選手整列



幕営審査



このテントは泊まれるのか？



黒岳山頂休憩



秋深まる美しき大雪の山々



池の周りも秋の装い



旭岳をバックにチーム記念写真